



3年1組 SDGs プロジェクト

～給食の残量がへれば、食品ロスがへる!～

<きっかけ>

わたしたち3年1組では、社会科で“まち”の安心や安全についての学習が進むにつれ、「大好きな稲荷台のまちをもっとよくするためにはどうしたらいいのか」と思うようになりました。

<課題発見>

わたしたちのクラスでは、給食の残量が多いという問題をかかえていました。学校全体としてどのくらいの残量があるのか栄養士の重山先生にインタビューしてみると、



栄養士の重山さん

<プロジェクトスタート>

これはなんとかしないとイケない。調理してくれている人がいる。育ててくれている人がいる。世界には、飢餓に苦しんでいる人もいます。給食を毎日食べられていることはあたりまえじゃない!

ポスター作品集

